

読む ミルウ

私は列車や飛行機に乗るたびに不思議に思うことがある。それは、乗客のマナーの違いである。

先日、列車に乗ったら、子供が両親とおもちゃを投げあっていた。それがほかの乗客のところまで何度も飛んでいき、さらに、子供が楽しそうに大きな声をあげながら、おもちゃを追いかけて通路を走り回るのを、その子のおじいちゃん、

ジーアンドエス社長 萩原 扶未子

おばあちゃんが微笑ましそうに見ていた。いかにも家族団らんのように、とても危ないとかうるさいとか言える雰囲気ではなかった。公共の場でどう振る舞うかは、親などが教えるべきだと思うのだが……。

そして、携帯電話について話している。本人は口にしてはあてて、これなら大丈夫だろうと思っているようであるが、携帯電話で話す時は本人が思っている以上に大きな声が出ているので内容も丸聞こえである。車掌も注意するでもなく、通り過ぎる場合が多

く、通る過ぎる場合が多い。さらに、携帯電話のカメラ機能が新たな騒音になっている。シャッターを切る度に「カシャン」という独特の音がして、これがけっこう気になる。これらのことで、列車に乗ると読書に集中できなかつたり、寝て

いても目が覚めることが多々ある。ところで、飛行機の中でも子供が通路を大きな声を発しながら走り回ることもない。ちゃんと大人しく座席に座っている。また、携帯電話についても「機器に影響をあたえるので、関連

列車と飛行機のマナーの違い

て最近はず「ほかのお客様様の迷惑になるのでマナーモードにして、話される時はデジキでお願ひします」というようなアナウンスが流れる。ところが、マナーモードに切り替えていない人が結構いて、そういった人に限って席に座ったま

いで電源をお切りください」というアナウンスで、列車の中のように話したり、携帯電話で撮影したりする姿も見かけない。

乗客は「ほかの人の迷惑」でなくて「機器に影響をあたえる」という「命」に関わることだからマナーを守る

のか、不思議である。列車と飛行機を比べると、乗客のマナーに格段の差がある。飛行機でできることが列車でなぜできないのか、不思議である。

持っている、客室乗務員の方がおもちゃを横を通る時に「おれいさんね」と話しかけているからだろうか？ それとも、なんらかの雰囲気や両親からも周囲からも発せられているのだろうか？

列車と飛行機を比べると、乗客のマナーに格段の差がある。飛行機でできることが列車でなぜできないのか、不思議である。